



(共同リリース)

2026年4月15日

日本航空株式会社

株式会社北海道エアシステム

札幌丘珠空港で「JAL SMART AIRPORT」が本格運用を開始

～より便利でスマートな搭乗手続きをご提供します～



JALグループは、2026年4月より札幌丘珠空港にて「JAL SMART AIRPORT (*)」を本格運用します。本日リニューアルしたJALアプリで座席指定を済ませ、当日は空港で、自動ゲート・手荷物引換証発行機をご利用いただくことで、ご搭乗までのお手続きが便利に、迅速になります。

また、ターミナル1階のカウンターの配置を見直し、広いスペースを確保したほか、「スペシャルアシスタンスカウンター」を設置することで、係員のお手伝いを希望されるお客さまも、安心してお手続きができるようになりました。

なお、丘珠空港のご利用が初めての方でも分かりやすいよう、リニューアル後の空港手続きを下記URLで分かりやすくご紹介しています。札幌都心部から近い丘珠空港から、快適な空の旅へお出かけください。

URL:<https://youtu.be/ZHOMh2aX6K8>



(*)デジタル技術の活用によるきめ細やかなヒューマンサービスと、最新技術の活用による効率的で快適なセルフサービスにより、JALが提供する新しい空港の形です。



■リニューアルのポイント

1、JALアプリで、運航情報をカンタンに確認

4月15日よりさらに便利になったJALアプリでは、ご搭乗に必要な情報が一目でわかります。突然の欠航や遅延、搭乗口の変更もリアルタイムに、プッシュ通知で的確にお知らせします。

JALアプリのリニューアルについては[こちら](#)をご確認ください。



2、お手荷物はセルフでお預け(1階)

手荷物タグ発行機能付き自動チェックイン機と手荷物引換証発行機を導入しました。ご自身で手荷物タグの発行が可能になり、有人カウンターに並ぶことなく、ご自身のペースでお手続きを完了することができます。

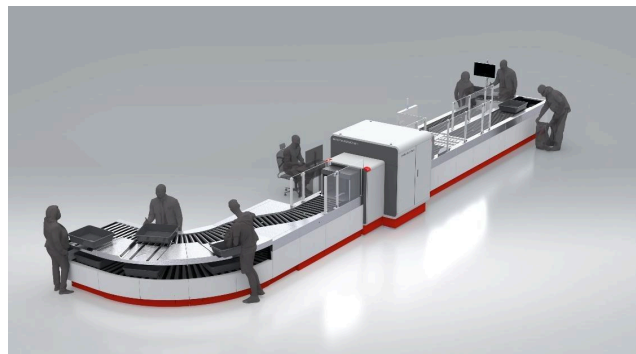
お預けするお手荷物がない場合は、空港到着後に直接2階の保安検査場にお進みいただけます。



3、自動ゲートを通して保安検査場へ(2階)

2階の保安検査場前には自動ゲートを設置しました。JALアプリで搭乗用2次元バーコードをかざすだけで、スピーディに保安検査場へお進みいただけます。「JALタッチ&ゴーサービス」なら事前チェックインは不要です。

また、2026年度中にスマートレーンの導入も予定しています。手荷物検査の際に鞆から電子機器や液体物などの中身を取り出す必要がなくなり、手荷物検査にかかる時間が大幅に短縮されます。



4、「スペシャルアシスタンスカウンター」を新設(2階)

お手伝いを希望されるお客さま専用の「スペシャルアシスタンスカウンター」を新設しました。洗練されたデザインのカウンターには、上部にデジタルサイネージを設置しました。お手続きに関する情報をタイムリーに表示できるようになり、すべてのお客さまが使いやすいカウンターとなりました。

